【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年10月9日(2008.10.9)

【公開番号】特開2007-44502(P2007-44502A)
【公開日】平成19年2月22日(2007.2.22)
【年通号数】公開・登録公報2007-007
【出願番号】特願2006-204767(P2006-204767)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｇ　5/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｇ　5/02　５０６

【手続補正書】
【提出日】平成20年8月26日(2008.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
特許文献２からは、調節可能なスタンディング式車いすが公知である。シートの奥行きを、調整可能なバックレストによって変えることができる。この目的のために、バックシートは、入れ子式に、シートのベースに結合されている。入れ子式管は、実際の操作では、特に機能的ではない。安定性を保証するためには、僅かな公差が必要である。頻繁な調整は摩耗をもたらす。シートの下方で両側に設けられた２つの入れ子式管を、相対して傾動することができる。そのとき、バックレストはシートに対し斜めであり、車いすの確実な立ち上がりは不可能である。更に、入れ子式管は汚れ易い。しかし、このことは、まさしくスポーツ活動の際には、不可避である。
【特許文献１】ＥＰ 0 8 15 822 B1
【特許文献２】ＣＡ 24 58 092 A1
【特許文献３】ＤＥ 199,12,830 A1
【特許文献４】ＵＳ 5,346,280 A
【特許文献５】ＵＳ 5,096,008 A
【特許文献６】ＵＳ 5,556,121 A
【特許文献７】ＵＳ 5,772,226 A
【特許文献８】ＵＳ 6,250,717 B1
【特許文献９】ＵＳ 2002/0027334 A1
【特許文献１０】ＵＳ 2003/0146601 A1
【特許文献１１】ＵＳ 6,601,669 B2
【特許文献１２】ＵＳ 2006/0012147 A1
【特許文献１３】ＵＳ 2006/0061067 A1
【特許文献１４】ＵＳ 7,165,778 B2